

平成26年度 事務事業評価シート

章	2	自然とともに暮らすまち
節	1	環境への負荷の少ないまちをつくる
施策	II	循環型社会の構築
目標	循環型社会の構築を目指し、ごみの減量化やリサイクル活動の促進と廃棄物の適正な処理を行う。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27
指標① 家庭系ごみの市民一人・1日当り排出量	g	570	582	597	583	592	586	-	550
指標② 事業系ごみの年間排出量	t	9,388	8,299	8,228	7,753	7,676	7,695	-	8,700
指標③ 最終処分場の年間埋立て量	t	2,234	2,452	2,477	2,484	2,441	2,512	-	2,000
指標④ 不法放棄件数	件	48	63	58	62	43	42	-	0

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 廃棄物の減量	① ごみの排出抑制の普及啓発とその実践強化	・「登別市ごみ減量化行動指針」に基づき、ごみの減量化と普及啓発を推進します。
2-①	2 廃棄物の有効利用	① リサイクルの普及啓発とその実践強化	・廃棄物の分別や、資源回収を推進します。 ・資源回収を促進するため回収団体への支援を図ります。 ・再生品の有効利用や普及啓発を推進します。 ・生ごみを利用した堆肥の製造として、民間と共同で品質向上を図り、付加価値を高める研究を進めます。
3-①	3 一般廃棄物の適正処理	① ごみ処理施設の適正な維持管理の推進	・クリンクルセンターの焼却処理施設等の日常の維持管理を適切に行い、併せて施設の延命化を図ることによって、廃棄物の安全かつ安定的な処理に努めます。
4-①	4 産業廃棄物の適正処理	① 産業廃棄物処理場の適正な管理・指導	・関係機関と連携を図り、環境汚染防止の指導・監督に努めます。
5-①	5 不法投棄の防止	① 不法投棄防止の強化	・「登別市不法投棄、ポイ捨て及びペットのふんの放置条例」に基づき、市民・事業者・行政が一体となり、不法投棄防止の強化を図ります。

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check			Action										
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性 【H27以降】						
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算						H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案			
1	1-①	登別市衛生 団体連合会 運営事業補助 金	市民 生活部	環境 対策 G	S59	-	ソフト	一般会計	公衆衛生の向上 やリサイクルの啓 発等に取組む団体 の活動を支援する ことにより、清潔 で住みよいまちづ くりを進めるとも に、資源循環型 社会の構築を図る ことを目的とする。	H24	登別市衛生 団体連合会	衛生団体連合会に対して、運営費の一部を補助した。 【衛生団体連合会の活動内容】 クリーン作戦（春・秋）、研修事業、クリーンリーダー 研修会（4会場を実施・出席者数131名）、クリーンリー ダー視察研修会（参加者数100名）、衛生団体より発行 団体の活動実績等の掲載（町内会で開催）、表彰事業（個 人14人、団体1団体表彰）、各種事業への参加（登別消費 生活展、不法投棄・ポイ捨て・犬のふんの放置防止の街頭 啓発、リサイクルまつり）	登別市廃棄物の再 利用及び処理に関 する条例、登別市 補助金等の事務取 扱に関する規則	クリーン作戦による ごみの回収量	kt	5,820	5,670	7,500	7,500	7,500	7,500	国庫 支出金										H24 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	事業の実施により、市民や 市の責任が明確にされ、ごみ の減量、リサイクルの推進、 ごみ分別の徹底等をはじめと する廃棄物の排出抑制や再利 用、適正処理の実践の推進が 図られている。ごみステー ションの管理をはじめ、町内 会で組織された同連合会が中 心となり、清潔で美しい街づ くりのために、様々な事業活 動を展開し、活動を維持・継 続しており、全市民的な美化 推進をはじめ、不法投棄の監視 や防止にも効果が出ており、 今後も事業を継続することが 相当である。	清潔で住みよ い ま ち づ くり を進 め ると も に、 資源 循環 型 社会 の 構築 を 図 る た め、 公衆 衛生 に 対 する 理解 や リ サイ クル 啓 発 等 の 意識 向上 の 促進 に 努 めて いく。
		21211002							H25	上記のとおり	【衛生団体連合会の活動内容】 クリーン作戦（春・秋）、研修事業、クリーンリーダー 研修会（4会場を実施・出席者数119名）、クリーンリー ダー視察研修会（参加者数104名）、衛生団体より発行 団体の活動実績等の掲載（町内会で開催）、表彰事業（個 人14人、団体2団体表彰）、各種事業への参加（登別消費 生活展、不法投棄・ポイ捨て・犬のふんの放置防止の街頭 啓発、リサイクルまつり）	上記のとおり	上記のとおり	クリーンリーダー の委嘱人数	人	414	402	490	490	490	490	道 支出金										H25	上記のとおり		
		21211003							H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	上記のとおり	資源回収団体の 委嘱人数	人	414	402	490	490	490	490	一般 財源	500	500	500	500	500	500	500	H26	上記のとおり				
									合計													500	500	500	500	500	500								
2	1-①	ごみ減量化 推進事業 (資源ごみ の回収)	市民 生活部	環境 対策 G	H12	-	ソフト	一般会計	資源の有効活用 の促進及びごみ減 量化の啓発を行う ことにより、資源 循環型社会の構築 を図ることを目的 とする。	H24	町内会、子 供会等の登 録団体	新聞紙や金属類、びんなど、再商品化や再利 用可能な資源の回収を行う町内会や子供会な どの登録団体に対して、回収量に応じて奨励金 （3円/1kg）を支給した。	登別市資源回収団 体奨励金支給要綱	資源回収団体数	団体	84	84	90	90	90	90	90	国庫 支出金									H24 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	事業の実施により、再生可 能な資源ごみがリサイクルさ れ、資源の有効活用促進及び ごみ減量化の啓発に資すること 、登録団体数は大きく変動 しておらず、市民の資源の有 効活用に対する意識は未だ高 いと考えられること、事業の 減額等は、登録団体の資源リ サイクルに対する意欲低下を 招くことにつながるること から、今後も事業を継続する ことが相当である。	事業の継続を図 り、資源の循環型 社会の構築、市民 のリサイクル意識 の向上を図って いく。
		21211003							H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	資源回収量	トン	1,413	1,398	1,500	1,500	1,500	1,500	道 支出金									H25	上記のとおり			
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	上記のとおり	資源回収量	トン	1,413	1,398	1,500	1,500	1,500	1,500	一般 財源	4,241	4,194	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	H26	上記のとおり				
									合計													4,241	4,194	4,500	4,500	4,500	4,500								

